

## 75. 子供たちに学習支援をし、安心して利用できる居場所を提供する

グループ名 ラーニングパーク

代表者 永友 雅子

### ① 活動の目的

- ・小中学校の長期休業や放課後等に、主に学校の課題完成を目的とした基礎的な学習支援の場を提供する。学習障がい等をもつ子どもや学校に行きにくい子どもを含める。
- ・各種習い事や文化的活動などの様々な活動を提供して、子どもや保護者、学習サポーターとの交流の場となる居場所をつくり、幅広い支援活動を展開する。
- ・支援活動には、ボランティアの学生の参加を募ることで人材育成にも貢献する。

### ② 活動概要

2018年度～2019年度の事業計画は、下記の4つの事業を柱にして活動をしている。本助成金で活動した、(1)～(3)の事業について概要を報告する。

《 2018年度～2019年度の事業計画 》

- (1) 放課後等学習教室事業
- (2) 長期休業中の学習支援事業
  - ・サマースクール事業
  - ・ウインタースクール事業
- (3) フラワーアレンジメント教室事業
- (4) 音楽会事業

(1) 放課後等学習教室事業

(2) 長期休業中の学習支援事業 (サマースクール事業)

この事業は、小中学生に学習の場を提供することを目的とし、昨年度まで学校の長期休業中に単発的に実践してきた活動を常設して、地域の子どもやその家庭のニーズに応えることを目的としている。幸い、社会福祉法人 源藤の里「こころ」(高齢者施設)の地域交流室を借用することができ、安定して活動を継続することができた。昨年度まで活動してきた長期休業中の学習支援活動も引き続き行い、地域の幅広い子供たちの学習支援を実施した。不登校(気味)の利用者の希望により、在籍校との連携も取り、学校との連携を深めた。

1 活動名 宿題・各教科のお困りお助け教室事業



## 2 目的

学校での活動の「後方支援」を念頭に置き、学校の課題や授業の補充を中心に学習支援をする。また、学習全般や進路に伴う不安や悩みのある親子の相談や情報提供を行い、確かな目標を持つとともに進路の選択肢を増やす一助としてもらいたいという思いもある。



## 3 参加者 約20名/

- ・地域の小中学生

※不登校気味、通常学級で困り感がある子どもや経済的弱者の家庭の子どもを含む。



## 4 協力団体

- ・宮崎県県立こども療育センター 小児科医・・・医師の立場から子供の支援に対する専門的なアドバイスを受ける
- ・NPO法人 家庭・青少年教育ネットワーク・・・団体運営、マネジメントについて専門的なアドバイスを受ける
- ・一般社団法人 みやざきこどもサポートリンク・・・子供や親の支援に対する専門的なアドバイスを受ける。また、研修会等を協働する。
- ・社会福祉法人 源藤の里「こころ」・・・会場の提供、高齢者との交流企画支援を受ける。

## 5 実施日時 毎週 月曜日～金曜日 (15:30～20:00) 1回 90分/月4回～

サマースクールは、10:00～12:00 5日間実施

## 6 場所 社会福祉法人 源藤の里「こころ」地域交流室(常設)

サマースクール：自治公民館、小学校

※この事業では、地域や学校(行政)と連携し、安定した信頼される活動を継続していき、地域を巻き込んだ事業展開を目指した。

※ちらしを作成したり、SNSの利用、HP(準備中)を用いたりして、LPの活動をアピールし、地域の方々や協力団体の理解を得て、関係を深めていくようにした。

※夏休み期間には、自治公民館や小学校を会場にして学習支援教室を開催した。これには、通常のLP参加者に加えて近隣の小中学生も参加を募り、小学校会場では延200人の参加者があり子供たちはもとより保護者の方々にも喜んでもらった。

※主に学校の課題完成の学習支援ではあるが、会員講師の資格を生かして、計画的に小学生に英語指導や小中学生に作文・読書等の指導をしている。



### (3) フラワーアレンジメント教室事業

- 1 活動名 花育教室
- 2 目的

日頃から活動の拠点として借用している高齢者福祉施設における活動を通して、施設の利用者の高齢者の方々や協力者の方々と触れ合う機会を作るためのプログラムを提供した。

日頃の学習とは違った活動を提供し、普段接することのない人たちとの触れ合いの中から、新たな自分を発見し、個々の将来の自立のきっかけに繋げてもらいたいという目的から実施した。



- 3 参加者 約30名

- ・ LPの利用者、スタッフ、保護者、在籍校教師
- ・ 社会福祉法人 源藤の里「こころ」の利用者、スタッフ
- ・ 神村学園高等学校 宮崎センター（通信制）の高校生、教師

- 4 協力団体

- ・ 宮崎市農政部 農業振興課 園芸係
- ・ 宮崎市園芸振興協議会花き部会
- ・ 社会福祉法人 源藤の里「こころ」



- 5 実施日時 2019年7月25日 13:30~15:00

- 6 場所 社会福祉法人 源藤の里「こころ」

※当日は、LP利用者の特性を考慮して、交流の媒体となる「フラワーアレンジメント教室」を開催した。開催に当たっては、宮崎市役所や宮崎市の花き栽培農家の方々の全面的な協力を頂いた。LP利用者にとその他の方々との交流が困難になると、楽しさを感じたり触れ合ったりすることが難しくなってしまう。そのためLP・介護スタッフも当日のプログラムに参加し、高齢者とLP利用者の交流のフォローをした。また、近隣の通信制の高校生の参加も呼びかけ、交流をしながら不登校の子ども達の進路の参考とした。



※ポスターを作成して、LPの活動をアピールし、会場スタッフや協力団体の方との関係を深めていくようにした。

※フラワーアレンジメント教室は、終始和やかな雰囲気の中で行なわれ世代間の交流も自然にできた。フラワーアレンジメントの出来栄にも参加者や支援者も満足のいくイベントとなった。また、協力してくださった方々からも充実した時間を過ごせたとの感想を頂いた。



### ③決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出		
学習指導		
会場使用料		2,050円
印刷・プリンター用インク代		18,352円
学習指導・パンフレット等 用紙代		4,241円
ホワイトボード・収納用具代		12,999円
指導者交通費・連絡通信費		16,356円
教材・事務用品・文房具		31,532円
体験イベント（花育）		
花代（20名×500円）		10,000円
傷害保険代		2,500円
会場使用料		2,940円
イベント補助者交通費		1,700円
合 計		102,670円



ホワイトボード・学習指導用品等



※ 人物を含む画像は、この報告書に限り使用許可を受けています。